

令和4年3月10日

保護者の皆様

京都市立塔南高等学校
校長 小野 恭裕

まん延防止等重点措置下での部活動の再開について（お知らせとお願い）

平素より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

京都府において、まん延防止等重点措置が適用され、本校においても1月下旬からの感染拡大状況を踏まえ時差登校や短縮授業、部活動の一時停止を行ってまいりました。市内の感染者数はいまだ収束の見通しが持てない状況の中、3月4日（金）にはまん延防止等重点措置が3月21日（月）まで延長されました。

しかしながら、部活動を停止したまま3月下旬を迎えますと、4月から実施される各種大会に向けた練習や試合等において、準備不足のために生徒のコンディション調整がうまくいかず力を発揮できないこと、また、無理をして怪我をする心配が大きくなるといったことが懸念されます。このようなことを勘案しまして、本校においては3月11日（金）から、限定的ではございますが、感染防止対策を徹底したうえで下記の通り部活動を再開することといたします。

各家庭におかれましても、お子様の健康観察をはじめ、ご家族の体調・健康管理の徹底、保健衛生意識の向上と実践に引き続き取り組んでいただきますようお願いいたします。

記

1 活動場所・時間等について

- (1) 活動場所は原則校内、参加者は自校の生徒・教職員（部活動指導員、外部コーチ含む）に限定し、活動日の別を問わず、**活動時間は2時間以内**とします。また、校内や地域の感染状況等を踏まえ、中止する場合もあります。
- (2) 活動終了後は速やかに帰宅させ、**生徒同士で食事しないよう指導いたします。ご家庭でもご指導のほどよろしくお願いします。**
- (3) 最終下校時間につきましては、3学期中は補習その他の学習活動、部活動を問わず、活動の下限を18時30分とします。活動終了後はただちに下校（遅くとも19時までには完全下校）し、速やかに帰宅することとします。

2 大会・発表会等の参加について

- (1) 高等学校体育連盟や競技団体、文化関係連盟等が主催する公式な大会・発表会等のうち、全国・近畿大会及びそれらにつながるものに限り認めます。
- (2) 上記(1)の大会等に参加する場合は、主催者との連携の下、感染対策を徹底し、保護者の同意を得たうえで、最小限の参加人数にとどめます。

3 感染対策について

- (1) 生徒の参加、健康観察等について
 - ① 部活動に参加する際には、必ず事前に、**健康観察シートへ入力させてください。**
 - ② 健康観察や日々の観察の結果、**少しでも体調に不安がある場合は参加を見合わせてください。**
 - ③ 同居のご家族がPCR検査を受検される場合、同居家族の検査結果が陰性と判明するまでは参加を自粛してください。

(2) マスクの取扱い

① 3月21日(月)まで、原則として部活中も常にマスクを着用させることといたします。

◇活動においては、呼吸が激しくならないよう**運動の強度を下げます**。

◇気温・湿度や暑さ指数が高い日は、十分な呼吸ができなくなったり、熱中症などの健康被害が発生したりするリスクがあるため、活動を中止する場合があります。

◇マスクを着用することで熱がこもりやすい、のどの渇きを感じにくく水分不足になりやすいといった観点から、マスク着用の影響を考慮した活動内容の設定や水分補給の指導を実施していきます。

② 登下校、着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際も、マスクの着用を徹底いたします。

(3) 活動場所(更衣含む)等について

① 活動場所や更衣室等の密集を避けるため、部活ごとの利用時間を調整するなど工夫することとし、体育館や更衣室、教室等の屋内においては、密閉空間とならないよう、窓や扉の開口や換気扇を常に回すなど、こまめな換気を行います。

② 雨天時における室内や体育館の軒下などでの練習においても、一度に大人数が密集することのないように留意し、事前に部活動ごとに雨天時の活動場所や中止の取決めをするなど工夫いたします。

③ 活動場所には、消毒液を設置することとし、活動前後での、石けんによるこまめな手洗いを励行し、生徒が手を触れる機会の多い箇所等は、こまめな消毒を徹底いたします。

④ 器具・用具・情報機器等は、児童生徒間での共用は可能な限り避けるとともに、やむを得ず共用する場合には、使用前後の消毒及び手洗いを徹底します。また、楽器や情報機器等で消毒することができない場合は、使用前後の手洗いを徹底するとともに、ナイロン製手袋を着用して使用するなど工夫いたします。

⑤ 「トレーニングルーム」を使用する際には、少人数での実施、換気、使用前後の器具の消毒、マスク着用など、感染防止対策を徹底いたします。

⑥ 運動部・文化部の各団体については、競技等ごとに特に留意する事項が異なることから、活動に当たっては、高等学校体育連盟や競技団体、文化関係連盟等からの通知や各団体から示されるガイドラインを十分に踏まえ、きめ細かな対応に努めます。特に生徒同士が組み合うことが主体となる活動や身体接触を伴う活動、大きな発声や激しい呼吸を伴う活動、発声や楽器演奏の際の向き合っている活動を実施する必要がある場合は、十分な感染対策を講じ、細心の注意のもとに行います。

⑦ 活動前後や活動中に大きな声での会話や応援等をしないよう徹底いたします。

⑧ ドリンクの回し飲み、タオルの共用は禁止いたします。

⑨ 活動をしていない間も含め、感染予防の観点から、人となるべく距離を空け、円陣を組むなど密集する活動は禁止いたします。

⑩ 部活動終了後は速やかに帰宅させ、生徒同士で食事しないよう指導いたします。また、部活動のない日などに生徒が自主的に行う練習等についても、感染防止対策の徹底が重要であることを指導してまいります。ご家庭でもご指導よろしくお願い致します。

(4) その他

① 複数の学年や学級にまたがる活動によって、追加PCR検査の範囲が拡大したり、感染が他学年等へ拡大したりする事例が生じており、今後も想定されることから、可能な限り同学年や小グループ単位で活動するなどの工夫をいたします。

② 部活動指導員、外部コーチ、その他部活動運営に携わる外部講師等に対しては、必ず事前に学校における新型コロナウイルス感染症対策についての取組を説明し、十分に理解したうえで指導させます。

③ 公共交通機関を利用する生徒が、登下校時に、通勤混雑等を避けることができるよう、部活動の開始・終了時間に配慮いたします。

④ 保護者が運転する車に乗り合わせた生徒・保護者のグループで感染拡大が確認されるなど、ガイドライン上や感染対策上も不適切な状況が散見されております。感染拡大防止の取り組みに向けてご協力のほどよろしくお願い致します。